

【評価対象年度 2020年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市美術工芸館		
施設概要	【所在地】町田市忠生3-6-22 【開設年月】1981年5月 【開館日時】月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで 【敷地面積】1,999.93㎡(東京都との無償貸付契約) 【建物面積】1,562.85㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造2階建て		
設置目的	障がい者に対し、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づくサービスを提供することにより、利用者一人ひとりの社会参加と自立した生活を支援していく事を目的とする。		
設置根拠法令・条例	町田市授産センター条例		
所管部課	地域福祉部障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://machida-ikuseikai.net/service/kougeikan.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 まちだ育成会	法人番号	3012305000456
指定管理者所在地	町田市山崎町1214番地1		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)町田市美術工芸館(以下「美術工芸館」という。)の事業の実施 (2)障害者総合支援法に規定する就労継続支援事業及び生活介護事業を行うこと (3)美術工芸館の施設及び設備の維持管理に関すること (4)その他市長の指定した業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
研修を常勤職員全員が受講する。	毎年度	常勤職員全員がオンライン研修を受講。
高校、専門学校などの実習生を積極的に受け入れ、外部の目を入れることにより、虐待防止に努める。	毎年度	14名の受け入れをし、違和感を覚えた支援がなかったか確認を行った。
送迎希望のあるご利用者には、通いやすいよう95%以上の実施が出来るように努める。	2021年3月	送迎を希望されるご利用者全員の利用が出来た。

3. 昨年度の課題

内容	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度の向上 事故の回避
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度調査について前指定管理期間の最終年度の満足度から10ポイント以上の増加が確認できた。コロナ禍で様々な自主事業が中止になっているなかでの満足度の増加は、運営改善の結果であると認められる。 管理施設業務に関わる経費については、黒字となっており、安定した運営を行っていることを確認した。 業務履行状況・財務履行状況ともに要求水準を満たす運営を行っている。 建物の老朽化、利用者の高齢化により現行施設での支援が難しくなっている。 	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度の利用者満足度は、「大変満足」「満足」が64.2%にとどまり課題となっていました。コロナ禍の中、行事等を開催することができない中でも、ご利用者の特性、性格を配慮した配置や、外出が出来ない分ご利用者に寄り添った会話が出来た事から、利用者満足度を77.6%まで向上させることが出来ました。年度末は、土曜開所や行事の参加も選択制とし密にならない様に行いましたが、コロナ禍でも、工夫をして行事を開催することが課題となっています。 事故の回避について、床の張替えや施設内での靴の履き替えを無くすこと、ヒヤリハットの情報共有や改善策をその日のうちに周知することで、転倒事故を26件から5件までに減らすことが出来ました。利用者の高齢化、重度化に合わせた支援方法は、歩行訓練等機能維持を目的とした支援を提供しています。 	

【評価対象年度 2020年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2021年3月19日 【ご利用者数】 69名 【聞き取り者数】 58名 【聞き取り率】 84.0% 【調査方法】 手渡しにてアンケート配布。記入後は封筒に入れてもらい職員が回収
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:90%以上 B:50%以上～90%未満 C:50%未満	80%	77.6%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	80	80	80	80	80
実績値	77.6				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
送迎サービス実施率	A:希望者の95%以上 B:90%以上～95%未満 C:90%未満	93%	100.0%	A	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	93	95	95	95	95
実績値	100.0				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
自主事業開催回数	A:12回以上 B:10回以上11回以下 C:9回以下	12回	10回	B	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	12	12	12	12	12
実績値	10				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度については昨年より13%近く増加している。職員との交流を増やしたり、利用者に合わせた職場配置などが効果を上げたのではとのこと。送迎サービスは昨年度に引き続き100%を達成している。自主事業については例年どおり目標値を超える回数の計画があったが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言などにより集会などを控える必要があったため目標値に達しなかった。そのため総合的には良好であると判断する。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	個別支援計画を策定し、面談にて説明を行い、同意を確認したことを個別支援計画承諾書にて確認した。	適
	利用者からのモニタリングを実施しているか	利用者アンケート(年1回)及び毎月のご利用者会議の実施	ご利用者会議はコロナ禍の為見送った。面談時に、利用者の要望を聞いていることを「2020年度ご利用者調査結果報告書」にて確認した。	適
施設の運営方針・管	設備機器の安全確認・保守点検	年1回以上の実施	昇降機点検:月1回、消防設備点検:年2回、電気保守点検:年6回、水質検査:年1回、冷温水機点検:年2回、貯水槽清掃:年1回。全て点検報告書にて確認した。	適
	施設と法人本部の連携	経営会議・運営会議の開催	年22回の経営会議、年6回の運営会議の実施を、会議次第、議事録で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	情報公開規定の整備	情報公開規定を整備していることを現地調査にて確認した。	適
	適切な取扱	施錠された書庫で保存	鍵のついた書庫での管理と施錠をしていることをヒアリング及び現物確認した。	適
要望対応	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハット台帳の作成	ヒヤリハット記録簿を作成し、職員ミーティングで共有していることを記録簿・業務日誌で確認した。	適
	苦情対応記録	苦情発生の抑制と迅速な対応	苦情相談ポストの設置をしていることを7月12日の現地調査で確認した。2020年度の苦情はなかった。	適
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく訓練を年2回以上実施	全体避難訓練1回、消火訓練1回を消防署への報告書で確認した。	適
	各種保険への加入	傷害保険への加入	団体総合生活補償保険・傷害保険に加入を保険証書で確認した。	適
人的安定性	職員研修	年間16回の実施	オンライン研修を各々受講することにした。事業実施報告で5種類、計16回の研修実施を確認した。	適
	職員配置	法律の人員配置基準(就労B型/利用者7.5人に1人)(生介/利用者3人に1人)	就労継続支援B型 6.0対1で配置、生活介護 2.9対1で配置してあることを職員配置表で確認した。	適
管理経費の縮減	経費の適正執行	価格情報の把握	消耗品はまとめて購入をし、少しでも安くしている。また、数社を比較し安いほうを購入していることを領収書綴りで確認した。	適
	管理経費の縮減	節電の推進	施設内外の一部消灯。紙や段ボールはリサイクル買取業者に持ち込んでいる。こまめに分別。電気代が減っていることは光熱水費使用料内訳で確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地元町内会等との交流	納涼の集いなどのイベントがコロナ禍で中止になったと、ヒアリングと事業報告書で確認した。ゴミ拾いや草むしりなどで近所の方達と交流を行っている。	適
	地産地消	地元野菜の利用	給食材料仕入れ業者に出来るだけ地元の野菜を選ぶようにしているとヒアリングで確認した。	適

【評価対象年度 2020年度】

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年3月16日にまちだ育成会が管理する美術工芸館で会計・経理モニタリングを実施。モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年3月16日にまちだ育成会が管理する美術工芸館で労働条件モニタリングを実施。モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場でのヒアリング及び日誌、報告書、各委員会会議録への記載にて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2020		2021		2022		2023		2024	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	122,400	120,417	131,600		139,700		146,200		154,240	
	利用料(特定費用)	7,600	4,041	8,100		8,300		8,400		8,600	
	就労支援事業	9,900	8,525	10,300		10,550		10,800		11,150	
	寄付金	2,800	6,061	2,800		2,800		2,800		2,800	
	その他	3,040	2,896	3,080		3,080		3,300		3,600	
	計	145,740	141,940	155,880	0	164,430	0	171,500	0	180,390	0
支出	人件費	84,190	86,508	91,690		99,066		101,566		107,163	
	事業費	17,046	12,527	17,711		19,061		19,461		19,711	
	事務費	11,187	9,539	11,769		12,599		12,637		14,627	
	就労支援事業	7,850	8,583	8,220		9,320		10,370		10,370	
	その他	1,100	1,548	1,100		1,100		1,100		1,100	
	計	121,373	118,705	130,490	0	141,146	0	145,134	0	152,971	0
総計(収入-支出)	24,367	23,235	25,390	0	23,284	0	26,366	0	27,419	0	

(2) 指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	8.3				
負債比率	26.0				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、黒字経営が続いていることから、安定的に運営できている。法人の経常利益率、負債比率についても適正な値であった